



JSTA
JAPAN SPORT TOURISM ALLIANCE

第14回スポーツツーリズム・コンベンション

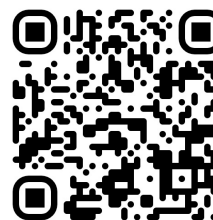
本コンベンションでは、2026年アジア・アジアパラ競技大会を控える愛知・名古屋の最新動向や、スポーツビジネスを牽引するパナソニックスポーツのトップによる基調講演が実現。さらに、今話題の「ららアリーナ」を舞台にしたアリーナビジネスの共創モデルや、各競技団体（NF）による地域連携や大会開催地募集等の発表とブース出展など、ネットワーキングや実践的な知見が凝縮されたプログラムをお届けします。自治体・企業・競技団体、それぞれの視点から「スポーツツーリズムの次の一手」を提示する、必見の1日です。

2026年2月18日（水） 13:00-18:00

日本青年館ホテル（東京都新宿区霞ヶ丘町4-1）

- ◆ 主催：一般社団法人日本スポーツツーリズム推進機構
- ◆ 後援：スポーツ庁
- ◆ 参加費：JSTA 会員 2,000 円
一般（非会員）6,000 円／学生 2,000 円 ※1
地域スポーツコミッション関係者 2,000 円 ※2
※1 当日受付で学生証の確認を行います。
※2 地域 SC 関係者の皆様は専用サイトからお申込ください。

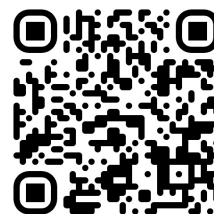
JSTA 会員
一般／学生



**お申込は
こちらから**

地域 SC 関係者





第 14 回 スポーツツーリズム・コンベンション

2026 年 2 月 18 日（水） 日本青年館ホテル 8 階 ルームイエロー

司会進行：平川恵

12:30	受付開始	
13:00	主催者挨拶	一般社団法人日本スポーツツーリズム推進機構 会長 原田 宗彦
13:10	基調講演①	公益財団法人愛知・名古屋アジア・アジアパラ競技大会 組織委員会 副事務総長 八木 和広氏
13:40	基調講演② 「企業スポーツからスポーツ企業へ」	パナソニックスポーツ株式会社 代表取締役 社長執行役員（CEO）久保田 剛氏
14:10	休 憩 ブースマッチング（ルームグリーン）	
14:40	フォーラム① プレゼンテーション&ディスカッション 「アリーナビジネス最前線 - ららアリーナに見る「アリーナ × クラブ」 共創モデル -」	株式会社千葉ジェッツふなばし 代表取締役社長 田村 征也氏 株式会社 TOKYO-BAY アリーナマネジメント 代表取締役社長 須貝 一貴氏 モデレーター：JSTA 会長 原田宗彦
15:40	休 憩	
15:50	フォーラム② ショートプレゼンテーション 「スポーツ競技団体による地域連携 の可能性と新たな取り組み」	1) 公益社団法人トライアスロンジャパン 「新たなトライアスロンの地域貢献戦略」 2) NPO 法人日本ビーチ文化振興協会 「ビーチ・マリンスポーツによるビーチ通年活用手段」 3) 一般社団法人日本ドッチビー協会 「ドッチビーの魅力と全国普及にむけた取り組み」 4) 一般財団法人全日本野球協会 「新ダイヤモンド型スポーツが持つ可能性と今後の展望について」 5) 一般社団法人日本スポーツチア&ダンス連盟 「地域と共創する競技チアリーディングの新しい入口づくり」 6) 一般社団法人日本オブスタクルスポーツ協会 「オブスタクルスポーツのご紹介」
16:50	終 了	
～ 18:00 終了	ブースマッチング（ルームグリーン）	・フォーラム②発表の 6 団体 ・公益社団法人日本ホッケー協会 「ホッケーを通じた地域連携協力について」 ・NTTSportict（JSTA 法人会員） 「スポーツ DX を活用した地域活性化モデル「マチスポ」」